

北海道文化服装専門学校におけるGPA制度に関する要項

(目的)

第1条 この要項は、北海道文化服装専門学校（以下本校）におけるグレードポイントアベレージ（履修科目の成績の平均数値 以下GPAという）を算出する制度を定めることにより、学生の学習意欲を高めるとともに、適切な修学指導に資することを目的とする。

(評語、学修成果の質及びGP)

第2条 教育課程に定める成績の評語、学修成果の質、グレードポイント（GP）および100点方式による素点の目安は次の表のとおりとする。

評語	学修成果の到達度合	GP	100点方式の素点
A A	科目の内容を修得し、学習成果を極めて優れて満たしている。	5	100
A	科目の内容を修得し、学習成果を優れて満たしている。	3	80～99
B	科目の内容を修得し、学習成果を満たしている。	2	79～70
C	科目の内容を修得し、学習成果を最低限満たしている。	1	69～60
D	科目の内容を修得したと認められず、学習成果を満たしていない。	0	59以下

備考 A A、A、BおよびCを合格の評語とし、Dは不合格の評語とする

(GPAの種類と算出方法)

第3条 GPAは、当該学期の学修の状況および成果を示す指標としての学期GPAならびに在学中の全期間の状況および成果を示す指標としての通算GPAの二種類とする。

2. GPAの計算式

(1) 学期GPAの計算式

学期GPA = (その学期に評価を受けた科目で得たGP × その科目の単位数) の合計 / その学期に評価を受けた科目の単位数の合計

(2) 通算GPA = ((各学期に評価を受けた科目で得たGP × その科目の単位数) の合計) の総和 / (各学期に評価を受けた科目の単位数の合計) の総和

3. 再履修の結果、合格の評語となったとき、再履修前の評語に係るGPおよび単位数は除外される。

(G P Aから除く授業科目)

第4条 次の授業科目は、G P A科目から除くものとする。

1. キャリア教育（企業研修(インターンシップ)を含む)
2. 一般教養
3. その他（特別授業・学校行事）

(雑則)

第5条 この要項に定めるもののほか、G P Aの取扱いに関し必要な事項は、教員会議を経て、校長が別に定める。

(付則)

この要項は平成31年4月1日より実施する。